

福島県三島町
広報

平成 25 年 8 月 2 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2013
August

8
No 245



会津を制して
挑んだ県大会

三島中男子バレーボール部

三島中男子バレーボール部

【県大会出場メンバー】



主将
3年（大石田）
渡辺 颯人くん



3年（宮下）
鈴木 大輔くん



3年（西方）
二瓶 北都くん



3年（宮下）
中丸 拓くん



3年（川井）
角田 雄大くん



3年（大石田）
五十嵐 忠馬くん



2年（滝谷）
大竹 昌寿くん



2年（西方）
羽田 佑真くん



2年（宮下）
坂内 萌人くん



2年（西方）
小平 陸くん



2年（滝谷）
阿部 翔兵くん



2年（滝原）
板橋 瑞樹くん

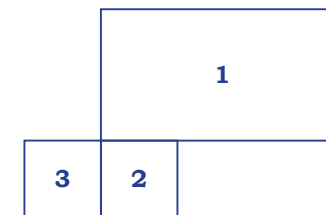


少人数でも負けない。 三島中バレー

会津地区優勝で臨んだ県大会は、悔しい予選敗退

第56回福島県中体連総合体育大会バレーボール大会は7月22日から24日にかけて会津若松市で開催され、三島中男子が会津地区代表として出場しました。昨年秋の県大会で3位となった三島中は、両沼大会、会津大会を全勝で勝ち上がり、県大会でも活躍が期待されました。しかし、予選リーグで尚英中（相双）、松陵中（県北）、中島中（県南）に敗れ、0勝3敗で敗退しました。力を出し切れず残念な結果となりましたが、3位となった松陵中から1セット取るなど、全会津優勝校の地力を見せた場面もありました。

男女ともに常設部はバレーボール部だけの三島中。好きな部活動を選択できない中で、チームが一つになり、素晴らしい活躍を見せてくれました。この経験を胸に、また次の目標に向かって前進してほしいと思います。



1_ 大会屈指の高さが武器のエース鈴木大輔くんや、主将でセッターの渡辺颯人くんなどを中心に、3年生6人のレギュラーで戦った三島中

2_ 相手のうまいスパイクを必死でブロックする五十嵐忠馬くん、二瓶北都くん

3_ 力強くスパイクを放つ角田雄大くん

【三島の予選結果】

三島 0-2 尚英
三島 1-2 松陵
三島 1-2 中島
0勝3敗

【決勝結果】

優勝 磯部（相双）
2位 小野（県中）
3位 松陵（県北）



- 2 少人数でも負けない。
三島中バレー
男子バレーボール部県大会出場
- 4 ふくしま駅伝
7 町村合同チーム結団式
「希望ふくしま」
- 6 TownNews7 みしまの出来事
只見線ミュージアムトレイン号出
発式／3 町村小学校水泳記録会／
ビーチバレー大会／「ポンポン船」
作り／社会を明るくする運動／お
ばあちゃんの味／県立宮下病院等
後援会総会
- 8 **ズームイン4 町民記者通信**
中学バレー県大会／倉掛沢水路の
土砂上げ作業／地区づくりに大勢
が協力／早朝の草むしり
- 9 保健・子育て・健康づくり予定／
地域ふれあいサロン予定／県立宮
下病院から
- 10 **民話** 第 29 話 琵琶法師と大蛇
ゆめぼけつと Book Review
- 11 大石田そば・じゃがいもオーナー
制／地域の安全・防犯に協力、細
堀清さんを表彰、五十嵐富一さん
に感謝状
- 12 自衛官採用試験／水の事故に注意
／会津坂下警察署から／ご寄附／
8月の納税／町の人口と世帯
- 13 菅家豊子さん、東北地区スポーツ
推進委員協議会功労者表彰／和楽
美の会から寄附／気象庁からのお
知らせ
- 14 **県民スポーツ両沼大会**
三島が三種目で準優勝
- 16 「撮」っておきのみしま町
フォトコンテスト入賞作品
編集後記



あいづ陸上競技場でチームの初練習を行った選手の皆さん



ふくしま駅伝 7 町村合同チーム「希望ふくしま」 氏名（年齢・所属）
 ▶監督＝小松山淳（34・川口高教諭）
 ▶コーチ＝小林賢二（28・川口高教諭）、北館亮（34・三島町役場）、
 秋元愛（25・ヤギヌマ印刷）
 ▶選手＝【三島】板橋瑞樹（三島中2年）、本名将（葵高1年）、堀金
 和也（28・自衛隊福島）、小松順哉（31・桐寿苑）、児山恵子（28・同）、
 北館亮、【金山】栗田一路（金山中3年）、渡部翔太（同1年）、中丸
 凌太（川口高2年）、新國光太郎（同2年）、栗城雄一（同2年）、栗
 城浩大（同2年）、石川智規（同1年）、五ノ井優花（同2年）、賀川
 日菜子（同2年）、若林優麗（同1年）、【檜枝岐】平野源太（会津学
 鳳高3年）、小俣汰葵（猪苗代高2年）、星将斗（会津工業高3年）、
 穴澤進（40・檜枝岐村役場）、【湯川】三瓶凌（湯川中3年）、三瓶佳
 純（葵高3年）、渡邊岳之（26・J A会津みどり）、【昭和】竹内孝幸（45・
 昭和中教諭）、【川内】三瓶将也（川内中1年）、秋元正人（33）、秋元愛、
 小松良平（23・双葉地方広域消防本部）、【葛尾】松本尚太（21・国際
 武道大4年）

チーム名 希望ふくしま

力を合わせて、ふるさとに希望を。

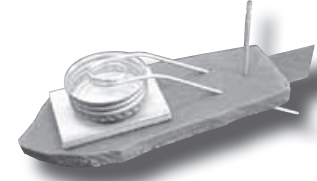
第25回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）に、三島、金山、檜枝岐、湯川、昭和、川内、葛尾の7町村の選手で出場する合同チームの結団式は7月27日、あいづ陸上競技場で行われました。チーム名を「希望ふくしま」と決め、東日本大震災、原発事故、新潟・福島豪雨からの復興に向けて進むふるさとに、タスキをつなぐ姿で希望を与えようという意味を込めました。

結団式には、選手や関係者など約40人が出席しました。福島陸上競技協会の片平俊夫会長があいさつに立ち、「ふくしま駅伝は、国体に向けた強化とともに、スポーツ振興を通じた町おこしを目指す県民大運動会として始まりました。これまで選手不足で出場できなかった町村を代表する皆さんの力で、県民に元気を届けてください」と期待を寄せました。また福島民報社の矢内節男事業局長、アドバイザーに就いた会津陸上競技協会の越尾咲男会長

が選手を激励しました。小松山淳監督（川口高教諭）は「7町村の選手がタスキをつなぐ姿を、多くの住民に見てもらいたいです」と話し、自主練習メニューのほか合宿なども計画しています。

結団式後、新しい全天候型のトラックでチームの初練習を行い、集まった24人が集団での持続走で走り込みました。現在登録している選手は、三島6人、金山10人、檜枝岐4人、川内4人、湯川3人、昭和1人、葛尾1人の計29人。この中から16区間を走るメンバーを決めます。なお各町村から最低一人は出場できるよう配慮する方針です。

大会は福島陸上競技協会と福島民報社の主催。白河陸上競技場をスタートし、16区間、95・1kmをつなぎ、福島県庁前でゴールします。今回の合同チームを認める特別措置により、初めて全59市町村が参加します。ふるさとの期待と希望を胸に、11月17日午前7時40分、号砲が響きます。



車内がミュージアムに 利用促進、全線復旧願う 只見線ミュージアムトレイン号



会津宮下駅前で行われた「ミュージアムトレイン号」出発式。作品を描いた各校の児童を代表して、青木亜怜くん(三島小4年、西方)、押部陽太くん(金山小6年)、武満将也くん(横田小6年)、鈴木怜菜さん(只見小6年)がテープカットした

鉄橋を走る列車など、子どもたちが描いた絵が車内に飾られた「ミュージアムトレイン号」の運行がJR只見線で7月22日に始まり、会津宮下駅前で出発式が行われました。只見線は平成23年7月の豪雨災害以降、会津川口駅から只見駅までの区間が不通となっています。「ミュージアムトレイン号」は、只見線の利用促進を図って全線復旧への機運を盛り上げようと、県会津地方振興局が実施しました。

出発式には作品を描いた三島小、金山小、横田小、只見小の児童代表が出席しました。県会津地方振興局の石井浩局長は「日本一美しい只見線をゆっくりと楽しんでいただきたい」とあいさつしました。また会津坂下駅の川井辰蔵駅長が祝辞を述べました。続いてテープカットを行い、運行開始を祝いました。四校の児童が描いた作品117点は、9月中旬まで順次車内に展示されるほか、会津宮下駅、会津川口駅にも飾られます。また11月からは柳津の児童などが描いた作品を展示する予定です。



三島小の児童が大活躍！ 三島・金山・昭和3町村小学校水泳記録会

三島・金山・昭和の3町村小学校水泳記録会は7月24日、金山小プールで開催され、三島小児童が多くの種目で1位を取る活躍を見せました。【主な成績】▶5年男子＝50m自由形①細堀玄、100m自由形①齋藤樹▶6年男子＝50m自由形①佐藤史穂、100m自由形①角田清剛、100m平泳ぎ①坂内通人、50m背泳ぎ①菅家諒南▶5年女子＝50m自由形①小平梨々花、100m自由形①中丸みちる、100m平泳ぎ①星日代里、50m背泳ぎ①片山心路▶6年女子＝50m自由形①伊藤綾佳、100m自由形①齋藤さとみ、100m個人メドレー①真田理実、50mバタフライ①渡辺梨花



3町村小学校水泳記録会



10チームが参加し熱戦！ ビーチバレー大会

町教育委員会主催のビーチバレー大会は7月24日・25日に開催され、1部と2部合わせて10チームが参加し熱戦が繰り広げられました。試合結果は次のとおりです。【1部】①バリスタ②NBC③間方チーム▶最優秀選手＝佐藤由紀さん(バリスタ)【2部】①桐寿苑スーパース②Sixdieu③オール桑原▶最優秀選手＝薄雅和さん(桐寿苑スーパース) ※次回は10月開催を予定しています。



1部で優勝したバリスタと、2部で優勝した桐寿苑スーパース



ポニョの「ポンポン船」作り 夏休みの桐の子隊

夏休みの桐の子隊プログラムの第1回は7月25日、森の校舎カタクリで行われ、アニメ映画「崖の上のポニョ」に登場する「ポンポン船」作りを楽しみました。二瓶厚さん(名人)が講師を務め、小学生12人が参加しました。「ポンポン船」は蒸気の圧力で進む船で、熱したパイプから水を噴射させて走ります。その原理は子どもたちには少し難しかったようですが、映画に登場した船を自分で作ることができました。



ポンポン船を作って走らせた子どもたち



町民センター前でパレード出発式を行った推進委員の皆さん



犯罪や非行のない社会に 「社会を明るくする運動」町推進委員会

7月の「社会を明るくする運動」強調月間に合わせ、同運動町推進委員会は7月12日、町内の啓発パレードを行いました。委員7人が参加し、町民センター前で出発式を行った後、啓発放送を流しながら町内を巡回。「一人一人が悪いことをしないように、地域の子ども・若者たちが非行に走ることをないように、明るく健康な生活を手助けできるように、皆さんのご理解、ご協力をお願いします」と呼び掛けました。



五目ふかしや、わらび汁 郷土料理教室「おばあちゃんの味」

郷土料理を子どもたちに伝える教室「おばあちゃんの味」は7月16日、町民センターで行われました。三島小6年生11人が、老人クラブ女性部の皆さん19人に習いながら、「五目ふかし」「わらび汁」「切り干し大根炒め」などのメニューを作りました。出来上がった料理はお昼に2年生と4年生も一緒に味わいました。今年で29年目を迎えた「おばあちゃんの味」。地域の伝統的な料理の知恵や栄養を学ぶ食育となっています。



三島小6年生が郷土料理を習った「おばあちゃんの味」



町民センターで行われた県立宮下病院等後援会総会



県立宮下病院の利用促進を 県立宮下病院等後援会総会

県立宮下病院等後援会総会は7月29日、町民センターで行われました。県立宮下病院では、自治医大からの派遣医師の確保が難しくなり、今年度から常勤医師が5人から3人に減りました。後援会では県に対する緊急要望活動を行い、医師の確保を求めています。現在は福島医大会津医療センターとの連携により医療体制を整えています。総会ではそのほか、病院の利用状況や耐震化工事に向けた予定について示されました。



この季節、草刈りや山歩きなどで蜂の害にあった方も多いことでしょう。さて、「蜂に2回刺されると危ない」「スズメバチだと危ない」という情報が飛び交っていますが、実際はどうなのでしょう？

まず、人間の体は細菌や毒素などといった異物から身を守るため、一度体に入ったものを記憶し、次に入ってきた時に即座に対応できるよう準備をします。これが「免疫」というものです。その「免疫」が強くなっていく反応がアレルギー（アナフィラキシー）です。蜂で言うと、1度目に入った毒素を体が覚え、2度目に入った時に過剰に反応してしまい、じんましんなどが出てくるわけです。

蜂の針には血圧や脈拍を変動させる作用をもつ毒素もあるため、被害の多いカメバチやオオスズメバチはもちろん、ミツバチなども複数箇所刺されれば1回目であっても要注意です。

では、刺されたら具体的にどうすればよいでしょう。まず、刺された場所に針が残っていれば取り除いて下さい。刺された部位だけの腫れ、痛みの場合、傷口をつまんで毒を水で流し（口では決して吸いださない！）、患部を冷やして炎症が広がらないようにしましょう。全身に広がるじんましん、冷汗、動悸、吐き気、息苦しさなどの全身症状（アナフィラキシー症状）があるときには早急な治療が必要です。病院に連絡を入れ、急いで来て下さい（できるだけ自分では車の運転はしないように！）。また、しばらくしてから症状がでることもありますので、異変があれば病院にご相談を。

以前にアナフィラキシー症状を起こしている人は、繰り返す可能性が高いので、なるべく蜂に近寄らないようにしましょう。

保健・子育て・健康づくり

☎町民課 ☎（48）5565



実施予定

4カ月児健診

8月13日☎ 11:15～ 坂下厚生総合病院

9月10日☎ 11:15～ 坂下厚生総合病院

乳幼児健診

8月29日☎ 13:10～ 町民センター

※乳児・1歳6カ月児・2歳児

足腰げんき教室

▶室内運動編

9月17日☎ 13:30～ 町民センター

▶水中運動編

8月21日☎ 13:00 町民センター集合
（西会津町民プールへ送迎）

9月25日☎ 13:00 町民センター集合
（西会津町民プールへ送迎）

機能訓練会

8月7日☎ 14:00～ 福寿草

9月11日☎ 14:00～ 福寿草

心の健康相談（※事前申し込み必要）

9月24日☎ 13:30～ 福寿草

【申込先】町民課 ☎（48）5565

☎8月6日は中止となりますのでご了承ください。

※この実施予定は、別に配布しました平成25年度健康づくり年間予定表（ピンク色一枚刷り）から転記しています。

地域ふれあいサロン

浅岐あったかサロン・川井友愛サロン遠足

8月19日☎ 南会津方面

大石田友遊サロン

8月23日☎ 10:00～ 大石田生活改善センター

☎町社会福祉協議会 ☎（52）3344

ズームイン4 町民記者の 地元密着通信



汗と涙と声援の夏 中学バレー県大会

文・写真 町民記者 角田伊一さん（川井）



三島中男子バレー部は、会津若松市で開催された県中体連バレーボール大会に会津地区代表として出場しました。当日は生徒たちのほか、家族や先輩などがかけつけ声援を送りましたが、県北、双相地区の代表校にはばまれ予選敗退しました。小規模校ながら全校生がバレーボール一路に闘魂を燃やし、良き指導者にも恵まれ、また惜しめない援助を続けた保護者会の活動などもあり、三島中の名を全県下にとどろかせました。

（写真）熱い声援を送った保護者などの皆さん

倉掛沢水路の土砂上げ作業

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）

宮下・荒屋敷・桑原の3地区の委員の皆さんは6月30日、倉掛沢水路の土砂上げ作業を行いました。委員の皆さんは暑い中、一年間水路にたまった土砂をスコップなどで取り除きました。この作業は3地区の合同で毎年一回行われています。

（写真）倉掛沢水路の土砂上げ作業を行った皆さん



地区づくりに大勢が協力 宮下・荒屋敷

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）



宮下地区で6月28日・29日、竹筒プランター「かぐや姫」作りが行われ、約40人が協力しました。まちづくり事業の一環として毎年行われています。「かぐや姫」は、竹を切って三本一組に組み立て、筒の中に花を植えたものです。各家の玄関先に飾られている「かぐや姫」を回収し、花を植え替え、痛んだものは新たに切った竹で作りました。新しくなった「かぐや姫」は再び玄関先に置かれ、地区を彩っています。

（写真）竹筒プランター「かぐや姫」を作った皆さん

早朝の草むしり 早戸の大山祇神社

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん（早戸）

7月19日、早戸地区の大山祇神社の草むしりが行われました。前日まで降っていた雨も上がり、住民の方々が多数参加して早朝5時から、神社や参道、生活改善センターの周辺をきれいにしました。この作業は毎年この時期に行なわれています。夜には、きれいになった参道を登って、神社に氏子の方々が集まり、御籠もりが行われました。御籠もりは、氏子の健康と幸せ、地域の安全を願うものです。

（写真）大山祇神社の草むしりを行う皆さん





地区の皆さんの手料理が並んだ懇親会



文・写真 町民記者 渡部 和さん（大石田）

大石田そば・じゃがいもオーナー制 そば打ち、虫送りを体験

大石田福一満そばクラブが主催する交流事業「そば・じゃがいもオーナー制度」のメンバー 14 名が 7 月 13 日、大石田地区を訪れ、そば打ち体験、虫送りなどに参加しました。クラブの女性たちによる心づくしの手料理と共に、打ちたてのそばがさっそく食卓に並びました。あいにくの雨で予定していた野菜の収穫などはできませんでしたが、「自分で打ったそばは最高においしかった」「虫送りにも参加できて楽しかった」と参加者は口々に喜んでいました。次回の来訪は 8 月、じゃがいもの収穫を予定しています。



功労表彰を受けた細堀清さん（右）と、表彰状を伝達した山口慎吾会津坂下警察署長



感謝状を受けた五十嵐富一さん（右）と、伝達した山口慎吾会津坂下警察署長



写真 町民記者 小島 純さん（宮下）

地域の安全・防犯に協力

細堀清さんを表彰、五十嵐富一さんに感謝状

会津坂下地区防犯協会連合会総会は 6 月 28 日、会津坂下警察署で行われました。その席上で、細堀清さん（宮下）が東北管区警察局長から功労表彰、五十嵐富一さん（大谷）が会津坂下地区防犯協会連合会長から感謝状を受けました。細堀さんは安全パトロール隊として児童の登校に毎朝つき添い、安全を確保しています。また五十嵐さんは防犯連絡責任者として、地域の防犯に尽力してきました。

民話



第29話 琵琶法師と大蛇

元話 故小柴モトさん（西方）
再話 五十嵐七重さん（西方）

ざっと昔、あつたど。
目の不自由な琵琶法師が、この山越えて行つたじゆうだ。目が不自由だが、山越えしるは、とても難儀でな。何遍も休み休み行つたど。
「さてさて、目が見えないが、昼でも夜でもたいして変わらなくしてんが、まず足さひつからまるこの蔓には閉口するわい」
なんて独り言しやべつて、休まつただど。そこは、琵琶法師には見えねえが、堤ぐれえの沼の端であつたど。
「さあでさで。良い風も吹くなあ。どら、一服しべえ」
汗をふいで、竹筒の水を、キョーツと飲んで、背中の琵琶おろすと、弾きはだつたど。
「ビロン〜ビロン〜ビロビロビロ〜ン」
夜風に乗って、林ん中通つて、沼の波に届いだど。
「ビィヨン、ビィヨン、ビンビンビン〜」
したらば、

「良い音聞かせてもらつた。何だつて気持ち良い音だ」
耳元で声したじゆうだ。
「誰でらつたよ。俺の琵琶ほめでもらつて心良いごど」
ちゅつたら、
「わたしは、この沼の大蛇でやす。沼が狭くなつて、どうも寝心地が悪くて、寝付かれねえでいたのつし。ありがどうなつし。とても良い琵琶の音であつた。お礼に、お前の命を助けてやりたい」
「何のごどだよ、大蛇殿。大蛇殿は、この沼に住めないほど、づないのがよ」
「あい、この下の村に水を落としてせき止めて、この沼の何倍もの沼にして暮らしたい」
琵琶法師の耳元に大蛇がしゃべるちゆうだ。
「このわたしの話したごどを、下の村さ泊まつても、しゃべつちやなんねえぞ」
「あい…あい、分かつた」
琵琶法師は手探りで琵琶を背中に背負うと、

「大蛇殿、そんじやら…」
「きつとだぞ。ぜつてえ語らねえでくんつえよ。ありがどさま」
大蛇に別れを言つて、杖つきつき山下りだど。下りながら考えたど。
「この俺一人助かつても、下の村の人だちみんな死んじまう。あつてはなんねえごんだ」
ゆつくりゆつくり下の村さ着くど、親方様の家さ行つて、それ、大蛇に琵琶の音色聞かせて喜ばれで、とんだ話聞いたきたごど、みんなしやべつてな。村の人の命助けただど。
琵琶法師はどうなつたが。村人は逃げで助がつたが、村が一面でつかい沼になつて、あの大蛇がゆうゆうと泳いでる沼の端に、うつぶせんなつて死んでだど。

今でも風に乗って、ビロ〜ン、ビロ〜ンビロンビロン…聞けでくるわ。

ざっと昔、栄え申した。



町民センター図書コーナー ゆめぼけつと

●利用時間 ㊤〜㊤ 9:00〜21:00 ㊤㊤ 9:00〜17:00 ●お休み 年末年始 ㊤教育委員会 ☎ (48) 5599



遠き落日
渡辺淳一 著
角川書店

明治 9 年、猪苗代湖畔の農家に生まれた野口英世。若き無名時代は苦闘の日々を送り、借金の人材ともいわれた。その破天荒な魅力と、生命力あふれる半生を描く。



博士の愛した数式
小川洋子 著
新潮社

彼のことを、私と息子は博士と呼んだ。そして博士は息子を、ルートと呼んだ。息子の頭のとっぺんが、ルート記号のように平らだったからだ。



新島八重の生涯
吉村康 著
歴史春秋社

日本の夜明け前一。徳川幕府の最後の幕引きを行つた会津は、大変な犠牲を出した。山本八重は会津に生まれ育ち、鶴ヶ城の攻防戦で、女性として戦った一人である。



矢澤源成教育長から表彰状の伝達を受ける菅家豊子さん

菅家豊子さん

東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰

町スポーツ推進委員の菅家豊子さん（間方）が、東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰を受けました。菅家さんは平成3年から現在まで同委員を務めており、22年間にわたって生涯スポーツの振興に貢献してきました。自らも卓球を楽しみ、7月14日に開催された県民スポーツ両沼大会では見事に2勝しました。



電子レンジ、炊飯ジャーを寄贈した和楽美の会の皆さん

電子レンジなどを寄附

ボランティア食改「和楽美の会」

ボランティア食改「和楽美の会」から町教育委員会事務局に、電子レンジ1台、炊飯ジャー2台が寄贈されました。同会の小島順子会長（宮下）、星ハツ子さん（西方）、鈴木昌江さん（桧原）が7月19日、町教育委員会事務局を訪れ、品物を届けました。町民センターにおいて大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。

《気象庁からのお知らせ》

「特別警報」の発表が 開始されます

気象庁では、平成25年8月30日から、新しく「特別警報」の運用を開始します。

「特別警報」とは、平成23年7月に発生した「新潟・福島豪雨」のような数十年に一度あるかどうかの豪雨や津波などが予測され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に、気象庁が最大限の危機感・切迫感を伝えるため発表するものです。

「特別警報」の発表を知ったら、ただちに命を守るための行動をとってください。そして市町村からの避難勧告・避難指示に従って、避難所などの安全な場所に避難してください。

なお「特別警報」が発表されるまでは安全というわけでは決してありません。警報が発表された段階で、これまで通り十分な警戒が必要です。

※「特別警報」の詳細については、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

☎気象庁 福島地方気象台 防災業務課
☎024（534）0321



平成23年7月の「新潟・福島豪雨」で氾濫した只見川

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯（6月）

1件

警察署から 3つのお願い

①建設資機材等の盗難防止を

現在、特に只見川沿線では一昨年の豪雨災害の復旧工事が行われており、工事現場での盗難が増えています。工事の資機材等の盗難防止をお願いします。

②万引きは絶対やらない

万引きは窃盗という重い罪です。10年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられます。昨今、高齢者の万引きが増えています。これまで社会貢献してきた立派な大人であるという自覚を持ち、絶対に万引きをしないでください。

③自転車の鍵を必ずかける

自転車を駐輪する際は必ず鍵をかけてください。一度盗まれてしまうと、すぐには見つかりません。

街頭犯罪発生件数（1月～6月）

区 分	管 内	三島町
強 盗	1	
空き巣ねらい	1	
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
出 店 荒 ら し		
自 動 車 盗	1	
オートバイ盗	1	
自 転 車 盗	6	
自販機ねらい	1	1
車 上 ね ら い		
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	12	1
全 刑 法 犯	54	5

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

自衛官採用試験

採用種目	資 格	受付期間	試 験	日 時	試験会場	備 考
自衛官候補生（男子）	18歳以上 27歳未満	9月6日まで	筆記試験	9月16日㊸ 午後	会津大学	筆 記 試 験、 面 接 ・ 身 体 検 査 の 両 方 を行います。
			面接・身体検査	9月25日㊸ 9月26日㊸	郡山駐屯地	
自衛官候補生（女子）	18歳以上 27歳未満	9月6日まで	筆記試験 面接・身体検査	9月24日㊸	郡山駐屯地	
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	9月6日まで	1次試験（筆記）	9月16日㊸ 午前	会津大学	1 次 試 験 の 合 格 者 の み 面 接 ・ 身 体 検 査 を 行 い ます。
			2次試験（面接・身体検査）	10月5日㊸～ 10月7日㊸	郡山駐屯地	
航空学生	高卒 （見込含む） 21歳未満	9月6日まで	1次試験（筆記）	9月21日㊸	郡山労働 福祉会館	

※受験料はすべて無料です。詳しくは下記までお問い合わせください。

☎自衛隊 福島地方協力本部 会津若松出張所

会津若松市門田町大字黒岩字大坪 57-1 ☎0242（27）6724

水の事故に注意

暑くなり、プールや川、海など水に入る機会が多くなる季節です。ちょっとした油断が重大な事故につながる危険があります。

水に入るときは、

①準備運動をしっかりする。

②無理はしない。

③子どもから目を離さない。

④川や海などに子どもだけで行かせない。

普段以上に「目配り、気配り」をして、楽しい夏を過ごしましょう。

☎会津坂下消防署 三島出張所

☎（52）3032

ご寄附

ありがとうございました

町社会福祉協議会へのご寄附 （ご遺志によるもの）

小 柴 政 彦 様（名 入）

飯 塚 国 英 様（大石田）

五十嵐 弘 様（大 谷）

8月の納税

納期限 9月2日

▶町県民税

第2期（普通徴収）

▶後期高齢者医療保険料

第1期（普通徴収）

忘れずにお納めください。

役場 町民課

町の人口と世帯

7月1日現在

人口	1,881	+1	出生	2
男	900	+2	死亡	2
女	981	-1	転入	6
世帯	837	+3	転出	5

③住民基本台帳による数値です。増減は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。



三島パープルレディースは、予選リーグ2勝0敗で決勝トーナメントへ進み、順当に勝ち上がったが、決勝では、かねやま（金山町）に惜しくも敗れ準優勝となった。【写真】準決勝で高田ママさんバレーボールクラブ（会津美里町）を破った三島パープルレディース（奥）



三島町ソフトボールクラブは、本郷壮年、新鶴壮年（ともに会津美里町）を破り、決勝ではインディーズ（会津坂下町）と対戦。3対6で敗れたが準優勝で会津大会出場を決めた。【写真】新鶴壮年との準決勝で力投する二瓶正和さん（大谷）と守る三島ナイン

第66回福島県総合体育大会 県民スポーツ両沼大会結果

種 目	第1位	第2位	第3位	
壮年ソフトボール	インディーズ （会津坂下町）	三島町ソフト ボールクラブ	新鶴壮年 （会津美里町）	藤川壮年 （会津美里町）
卓 球	会津美里町A	会津坂下町	会津美里町B	湯川村
ソフトテニス	会津美里町C	会津美里町B	ACバンビィ （会津坂下町）	金山ソフト テニスクラブ
バドミントン	会津美里町A	本郷クラブ （会津美里町）	会津美里町B	
家庭バレーボール	かねやま （金山町）	三島パープル レディース	高田ママさん バレーボールクラブ （会津美里町）	宮川 スポーツクラブA （会津美里町）
テニス	会津美里町 テニス協会A	三島テニスクラブ	金山テニス クラブ	

第66回福島県総合体育大会
会県民スポーツ両沼大会は
7月14日、当町をメイン会
場として開催されました。
（財）県体育協会・県教育委員
会と、両沼地区体育協会連
合会・両沼地区教育委員会
連絡協議会などの主催。6
種目の団体戦に7町村から
45チームが参加し、三島町
と柳津町の会場で試合を繰
り広げました。

当町のチームは、壮年ソ
フトボール、家庭バレー
ボール、テニスの三種目に
おいて準優勝し、会津大会
出場を決めました。また卓
球でも予選リーグで勝利を
あげる健闘を見せました。

- 1_【壮年ソフトボール】ベテランのうまさを見せた若林新一さん（滝谷）
- 2_【テニス】準優勝に貢献した菅家美紀さんと、3_ 本名弘美さん（ともに中平）のペア
- 4_【卓球】接戦に競り勝った布川加菜さん（宮下）
- 5_【卓球】地元の応援を背にプレーする阿部徹也さん（滝谷）



県民スポーツ両沼大会 三島・柳津で開催 三島が三種目で準優勝 壮年ソフトボール、家庭バレーボール、テニス

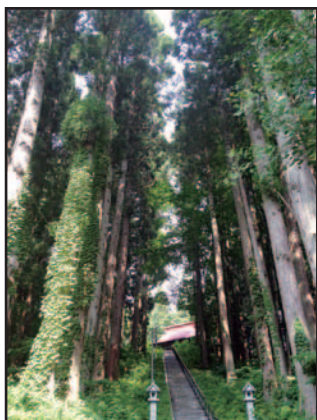
「撮」っておきのみしま町

フォトコンテスト入賞作品



【三島町長賞】「只見川を照らす月明かり」 佐山勝信さん

三島町の川沿いを夜中走行していました。橋から三島町を見ると、月が只見川に反射して大変きれいな風景でした。



【三島町教育委員会教育長賞】
「西方 My パワー育成スポット」
小柴謙さん



【写団道奥 21 会長賞】
「みしまにきたよ」
松本みちよさん



【交流センター山びこ賞】
「満月の奥会津三橋」
油井拓磨さん



【交流センター山びこ賞】
「アカシア咲くダムえん堤」
坂本チヨさん

第3回「撮」っておきのみしま町フォトコンテストの審査が行われ、三島町長賞など入賞作品5点が選ばれました。コンテストには28人から66点の応募がありました。作品は交流センター山びこで9月16日まで展示します。

交流センター山びこ
☎ (52) 2165

編集後記

▼白河から福島までタスキをつなぐ「ふくしま駅伝」。四半世紀を通じて、県民に感動を与えてきました。応援を受け、そのレースを走ることは、多くのランナーの目標となっています▼当町は過去に、平成4年の第4回大会から平成11年の第11回大会まで8回出場しました。その後、選手不足により出場できませんでした。今年、7町村合同チームでの出場が実現します。出たくても出られなかった中高生にとっても、うれしいチャンスです。また町村の枠を超えて生まれる交流も、選手やスタッフにとって素晴らしい経験となるでしょう▼スポーツは、強い体と心を育てます。仲間をつくります。そして地域に元気をもたらしてくれます。